

住み続けた経験を力に、育ててもらった感謝を胸に

プロフィール 昭和36年5月12日 米原市長岡生れ
●最終学歴：関西大学 工学部 卒業、米原高校 普通科 卒業、
大東中学校 卒業、山東町立東小学校 卒業、長岡保育園 卒園
●前職：滋賀県立大学 工学部
●ヤンマーホールディングス(株)情報IT部門(子会社)
勤務地：ヤンマー中央研究所、ヤンマーひわ工場



宮川泰(やすし)
公式ホームページ
是非ご覧下さい



Instagram



宮川泰の政治信条 何より市民の生活が一番! 何より市民の幸せこそが一番!

市民の皆様、いつも温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。この度、令和6年12月～令和7年8月の期間における市政レポートをダイジェストとして発刊させて頂く運びとなりました。できるだけ簡素に分かりやすく書きましたが、どうしても削れない部分もあり長文となっている箇所があります。各定例会での一般質問において、気合いをいれて対応してきましたので、気になる箇所だけでもお読み頂ければ幸いでございます。尚、紙面の都合上・学校給食費の無償化・平和教育平和の子などは次のレポートで掲載予定です。

米原市の高齢化における医療の課題及び推進について

Q 安心して医療を受診する為の市の施策について

A (市答弁) 本市では、市内の医療機関の偏在に対応するため、乗合タクシーまいちゃん号の停留所を各医療機関に設けるなど、公共交通の最適化により、医療を受けやすい体制づくりを進めてまいりました。また、令和6年6月に策定した米原市地域公共交通計画の中でも、基本方針に「利用者のニーズに応じた利便性の向上」を掲げており、令和7年度からは、乗合タクシーまいちゃん号の予約締切時間を、一部エリアを除き、利用時刻の1時間前までから30分前までに短縮するなどサービス水準の向上を図っているところです。

Q 高齢化に対応した医療を推進する為に必要なことは

A (市答弁) 地域医療の課題については、地域偏在による医師不足や、医療需要密度の低下による医療経営の困難さがあり、こうした現状への対応として、開業医誘致等地域医療振興事業補助制度を令和5年度に創設したほか、地域包括ケアセンターいぶき、地域包括医療福祉センターふくしあ、山東診療所、米原診療所および吉原診療所については、公益社団法人地域医療振興協会を指定管理者として、スケールメリット(規模を拡大することで得られる有利性)を生かした人材育成や医療経営により、地域医療に取り組んでいただいているところです。

こうした取組を進める一方、継続して進行する人口構造の変化を見据えた上で、居宅等で受けられる医療、地域のかかりつけ医と病院の連携、公共交通サービスの利便性向上および住民の健康管理と予防の推進について、対応策や方向性を検討し米原市地域医療構想に盛り込むことが必要だと考えます。

Q 米原市の地域医療はどのように変わっていくのか

A (市答弁) 米原市地域医療構想は、市民の日常生活を支える医療サービスを継続的に提供していく上で基礎的なものとなります。

一次医療圏(市町村)を中心とした医療サービスの充実や、民間開業医の運営支援、在宅診療および通院しやすい公共交通体系の実現など、限られた医療資源を最大限に生かした、市民が安心して住み続けられるための地域医療体制が望ましいと考えております。

高齢者支援としての介護について

Q 介護保険サービスを受けたい時の相談窓口は

A (市答弁) 市では、高齢者に関する相談窓口として、2か所、地域包括支援センターを設置しています。地域包括支援センターは、高齢者に関するあらゆる相談の入口であり、センターの認知度を高めることが極めて重要です。両センターには、認知症の方や、その家族の支援を行う認知症初期集中支援チームも設置しています。

地域包括支援センターにおける令和5年度の相談実績は、米原近江地域が419件、山東伊吹地域が463件でした。相談件数のうち約53%は新規の要介護認定の申請に関する相談、約25%は介護サービス利用に関する相談でした。

Q 疲弊する介護事業所を元気にできないか

A (市答弁) 民間調査会社が本年1月に発表した調査結果によると、2024年に確認された介護事業者の倒産件数は全国で172件と、前の年から1.4倍増え、介護保険制度が始まった2000年以降で最も多くなりました。

市としましては、国の重点支援地方交付金を活用し、本年度中に介護サービス事業所運営支援金を交付することで市内の事業所を支援してまいります。

また、介護事業所を元気にするためには、人材を確保することが重要な要素であると考えています。国では、令和6年度補正予算で、介護人材確保・職場環境改善等事業を盛り込み、介護人材確保・定着の基盤を構築する事業所に対し、県を通じた補助金の交付が予定されています。市独自の支援策としましては、継続事業ではありますが、就職説明会等のイベントへの出展ならびに介護・福祉人材確保のための広告およびチラシ印刷に係る費用の一部に補助を行う介護・福祉人材確保対策支援事業補助金で支援してまいります。

私の従兄ですが、沖縄県コロナ対策としての精神科医療で、県民と医療従事者のメンタルヘルス対策の統括者として活動しました。沖縄県立総合精神保健福祉センター所長としては、県民のメンタルヘルス対策を統括しました。特に依存症対策と引きこもり対策に力を入れました。

私が米原市医療で助言を求めた時、決して一般論として進めることは出来ないと言われました。住民の医療対策、メンタルヘルス対策で重要なことは、地域住民のニーズをしっかりと受け止めて、国や県全体として取り組むべき対策と調和させることが重要とのアドバイスを受けました。医療・介護にも力を入れます!

Activity 12月からの活動の一端を紹介します!

